

昭				和			
40年前							
26年	27年	30年	31年	33年	34年	38年	39年
<ul style="list-style-type: none"> <li>沼沢沼発電所、本格的に工事が始まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上田・本名発電所工事が始まった。</li> <li>沼沢沼発電所が完成した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼沢・川口・本名・横田村が合わさって金山村となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国鉄会津線(今の只見線)が川口まで開通した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金山村が金山町になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田鉦山が仕事を始めた。</li> <li>滝発電所工事が始まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国鉄川口・只見間が開通した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川口に国保診療所<small>しんりょうじょ</small>ができた。</li> </ul>
25年人口 9,157人		30年人口 9,555人			35年人口 10,119人		40年人口 7,586人



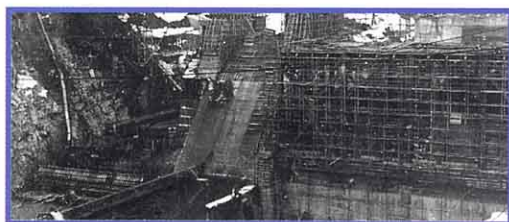
戦争せんそうが終わっても物は足りなく、日本中が食べる物にこまっていました。

金山町でもみんなで力を合わせて、あれ地かを田にする開墾こんが進められました。



本名下原開墾田での田植え 昭和28年

昭和27年には本名発電所・上田発電所けんせつこうじの建設工事がはじめられ、工事のあいだはたくさんの方が集まりました。また、道路の整備せいびもされました。しかし、田や畑がダムにしずんだために、このころから兼業けんぎょう農家のうかがふえてきました。



本名発電所工事 昭和29年完成



国鉄会津線(今の只見線)開通 昭和31年